

地上の星 名もなきヒーロー

～プロジェクト X GEISHA YAKIに住まうところが違う者の想いが今重なる～

KAWASHO FOODS (GULF)FZE の名称でドバイに拠点を置き、アフリカ・中東諸国にサバのトマトソース缶 GEISHA を展開するのは日本の食品会社川商フーズ株式会社様です。GEISHA 缶ではピンとこない方でも日本国内では「野崎のコンビーフ」の名前は誰しも一度は耳にしたことがあることでしょう。私も今夏の一時帰国の際にこの野崎のコンビーフを見かけた際は近い存在であるからこそとても嬉しくなりました。これまで、このガーナ挨拶 51 号では、KAWASHO FOODS(GULF)FZE 様より学校図書購入の協賛を戴いた事や、それがご縁となり自称 GEISHA アンバサダーとしてインスタグラム GEISHA★KITCHEN を立ち上げたことを書きました。2022 年 9 月に開設した GEISHA★KITGHIN は毎週日曜日に GEISHA トマトソース缶を使ったレシピを公開し一年が経過しました。去年 11 月にはこの GEISHA★KITCHEN で 4 年ぶりに開催されたガーナよさこい祭りにヨシケントラベル様と共同出店したこともガーナ挨拶 53 号にてお知らせしました。そして今年もよさこい祭りで GEISHA 缶をつかった食べ物をヨシケントラベル様と共同出店します。去年と少しだけ違うところと言えば、今回の食べ物は KAWASHO FOODS(GULF)FZE 様の想いがあって生まれたメニューという事です。この話は、実は去年 11 月に「このような企画がある。」といただいていたものでした。それは「今、GEISHA のサバを金型にした物を作って貰っている。それが完成したら、GEISHA 缶を丸々使ってガーナの人たちに提供したい。」という社長の想いでした。その想いにとても動かされたのです。とは言っても手元にはその金具は無く、当時は家にあるホットサンドメーカーで生地や中身の試作を幾度も行ないました。月日が経つ中で、この GEISHA 焼き(のちに GEISHA YAKI) のプロジェクトは、生地と中身の試作だけでなく、この金型が完成するまでの過程を知ることとなりました。まさにこれはかつて NHK で放送されていたプロジェクト X (挑戦者たち) なのです。アフリカの人たちに GEISHA を GEISHAYAKI を通して伝えたいドバイの社長の想い、金型を作った鋳物職人さんの想い、これに携わった方々の想いと、住んでいるところは違えど GEISHA YAKI への想いはみな熱く、そうした GEISHA YAKI プロジェクトに関われることが去年と違う点なのです。プロジェクトのレシピを担うも GEISHA 缶のトマトソースまで使い切ることに苦戦し続けました。また餡と相性の良い生地にたどり着くまで何度も焼きました。ようやく納得のいく餡と生地が出来たのは 9 月に入ってからです。出来上がった金型を日本からドバイに社長が運んでくださったのが 8 月の事。GEISHA YAKI に対するそれぞれの想いが最終的な形となってガーナの地で周知されるのは 11 月 18 日です。GEISHA の金型に興味を抱いてもらい試作を繰り返した餡と皮となる生地がどのような感想を持ってもらえるか不安と期待が交差していますがプロジェクトの一員としてゴールではなく通過点として当日を全力で迎えたいと思います。

ガーナ挨拶 No 64 31/10/2023 國分敏子